新宿人名録

地域を支える人たち

新宿南口のミライナタワーとバスタ新宿（左下）

「令和」がスタートする。「平成」はバブル崩壊、リーマンショック、阪神大震災、東日本大震災、地下鉄サリン事件、アメリカの同時多発テロと、経済の安定、治安、災害の安全を脅かす出来事が頻発。昭和の激動期を経て敗戦から立ち上がってきた日本が、変化に対応した取り組みを模索し続けた時代だった。

▼新宿では平成3年（1991年）に都庁が移転。新宿が東京の行政の中心地へと、変わる時代でもあった。

▼平成20年（2008年）には副都心線が開通。銀座・東京などの都心軸に対応した新宿、渋谷、池袋の副都心軸が生まれ、都市間競争が激化。20年の東京五輪、さらにその先を見据えた駅前再開発が本格化した。副都心地区においては渋谷、池袋が新宿を一歩リードし、遅れをとった新宿では、20年度以降に開発が本格化する。現在、新宿駅東西の駅広場・駅ビルを更新する「新宿グランドターミナルの再編」に向けた構想づくりに取り組んでいる。

▼さて時代が移り変わりIT化が進んだ今となっても必要とされるのは人と人のつながりだ。都市部ではコミュニティが希薄になったといわれている。だが激化する都市間競争、災害を乗り越える街づくりを進めるためには「新宿」という地縁を仲立ちにして、人との交流を深め、地域社会がより豊かな共同体として蘇ることが重要だ。

▼「人名録」には、わずか数行の原稿の中に、出身地、生年月日、学歴の記録、趣味、地域の役職などが記載され、自身との共通項を確かめることができる。名刺では得られない対面情報が得られる。新たな絆の構築に役立てて欲しいとの思いを込めている。時代の節を生き抜いた新宿人の記録となる貴重な資料だ。

小林　正樹署長

四谷税務署・小林正樹署長＝東京都出身。昭和52年東京国税局入局。関東信越国税不服審判所部長審判官を経て、昨年7月第88代四谷署長。

小林　天署長

四谷警察署・小林天署長＝千葉県出身。昭和58年入庁。大塚副署長、東京湾岸署長、第一交通機動隊長を経て昨年2月第百五代四谷署長。

伊東　功署長

新宿消防署・伊東功署長＝東京都出身。昭和35年生。58年東京消防庁入庁。四谷・京橋消防署長を経て、昨年4月第50代新宿署長。

齋藤　英俊署長

牛込警察署・齋藤英俊署長＝茨城県出身。昭和59年入庁。生安総務課管理官、五日市副署長、総務部理事官を経て本年2月第42代牛込署長。

伊藤　幸永署長

四谷消防署・伊藤幸永署長＝北海道出身。61年東京消防庁入庁。オリンピック・パラリンピック準備室長を経て、本年4月第41代四谷署長。

有田　隆司署長

戸塚警察署・有田隆司署長＝鹿児島県出身。昭和57年入庁。公安第一課管理官、麻布副署長、公安第一課理事官を経て昨年8月第79代戸塚署長。

大熊　亮浩署長

牛込消防署・大熊亮浩署長＝埼玉県出身。昭和34年生。53年東京消防庁入庁。第五消防方面本部副本部長を経て、一昨年4月第46代牛込署長。

高橋　工署長

新宿税務署・高橋工署長＝宮城県出身。昭和52年東京国税局入局。東京国税局調査第二部次長を経て、昨年7月第81代新宿署長。

吉住　健一区長

新宿区・吉住健一区長＝新宿区出身。昭和47年4月生。日本大学卒、国会議員秘書、新宿区議2期、東京都議2期、新宿区長（平成26年11月～）。

上條　雄利署長

新宿警察署・上條雄利署長＝東京都出身。昭和60年入庁。葛西署長、組織犯罪対策第五課長、同対策第四課長を経て本年2月第百五代新宿署長。

大成建設株式会社
代表取締役社長　村田誉之
新宿区西新宿一―二十五―一
電話（三三四八）一一一一
▼昭和29年生
▼埼玉県出身
▼東京大学工学部建築学科卒

大成建設株式会社
代表取締役会長　山内隆司
新宿区西新宿一―二五―一
電話（三三四八）一一一一
▼昭和21年生
▼岡山県出身
▼東京大学工学部建築学科卒

小田急電鉄株式会社
代表取締役社長　星野晃司
新宿区西新宿一―八―三
▼東京商工会議所新宿支部副会長
▼昭和8年生▼東京都出身
▼慶應大学経済学部卒▼読書・ゴルフ

小田急電鉄株式会社
代表取締役会長　山木利満
新宿区西新宿一―八―三

住友不動産株式会社
代表取締役社長　仁島浩順
新宿区西新宿二―四―一
電話（三三四六）一〇五四
▼昭和36年生
▼島根県出身
▼東京大学経済学部卒

大日本印刷株式会社
代表取締役会長　北島義俊
新宿区市谷加賀町一―一―一
電話（三二六六）二一一一

株式会社ヨドバシカメラ
代表取締役　藤沢昭和
新宿区新宿五―三―一
ヨドバシ新宿五丁目ビル
電話（五三六三）一〇一〇
▼昭和33年生
▼東京都出身
▼東京都立大学（現・首都大学東京）法学部卒

株式会社ルミネ
代表取締役社長　森本雄司
渋谷区代々木二―二―二
JR東日本本社ビル10階
電話（五三三四）〇五五〇

株式会社ホテル小田急（ハイアットリージェンシー東京）
代表取締役社長　小柳淳
新宿区西新宿二―七―二
電話（三三四八）一二三四
▼昭和32年生
▼東京都出身
▼慶應義塾大学経済学部経済学科卒

株式会社京王プラザホテル
代表取締役社長　山本護
新宿区西新宿二―二―一
電話（三三四四）〇二一一
▼昭和31年生
▼三重県出身
▼明治大学商学部卒

株式会社京王百貨店
代表取締役社長　駒田一郎
新宿区西新宿一―一―四
電話（三三四二）二一一一

株式会社小田急百貨店
代表取締役社長　樋本達夫
新宿区西新宿一―一―三
電話（三三四三）一一一一㈹